学力の高い人に共通する５つのこととは何か

―「自覚」、「学習の仕方」、「学習時間」、「読書」、「新聞」―

開倫塾
塾長 林　明夫

Ｑ：学力の高い人に共通することはありますか。

Ａ：(林明夫：以下省略)はい、あります。５つあります。

①「自覚をもって学習していること」
②「学習の仕方を身に付けていること」
③「学習時間が長いこと」
④「読書により思慮深さを身に付けていること」
⑤「新聞を読み、自分で考える力、批判的思考能力を身に付けていること」

以上の５つです。

Ｑ：高い学力を身に付けるには、この5つを行えばよいのですか。

Ａ：その通りです。今までのことは、今までのことです。過ぎ去った過去のことは変えることができません。しかし、現在はどのような成績でも、この ５ つのことを確実に行えば、誰でも高い学力が必ず身に付きます。問題はこの５つをやるか、やらないか、ただそれだけです。

Ｑ：わかりました。では、一つ一つ説明してください。「自覚をもって学習していること」とは何ですか。

Ａ：(１)自分はどのような立場なのかをよく知って学習することです。自分は来年に受験を控(ひか)える受験生である、自分は中学 ２ 年生である、自分は高校 １ 年生であるなどと、自分の立場をよく知る・よくわきまえることが「自覚」です。「心構え」ともいえますね。

(２)「自覚」をもてばもつほど、「学習の仕方」が気になり工夫するようになります。また、「学習時間」を長くする工夫をするようになります。「学習の仕方」を工夫しない人、「学習時間」を長くする工夫ができない人は「自覚」が足りない人と私は考えます。

(３)何のために学習するのか、入学試験に合格し高校や大学に進学して何をするのか、学校を卒業後社会に出てから何をするのか、どのような人生にしたいのか、どのような一生を送りたいのかなどを自分の力で深く考えると、今しなければならないことが少しずつわかります。これが「自覚」をもつことです。

(４)「自覚」をもつためには、質の高い内容の本をじっくりと読み「思慮深さを身に付けること」、「新聞」を毎日ていねいに読んで世の中の動きを知り「自分で考える力、批判的思考能力を身に付けること」が大切です。

(５)このように、これらの ５ つは深いところで関係があります。その中心にあるのが「自覚をもっ

て学習すること」です。おわかりになりましたか。

Ｑ：はい。それでは、「学習の仕方」を工夫し、自分なりの「学習の仕方を身に付けていること」とは何ですか。

Ａ：（１）思いつくままにただひたすら机に向かうだけで高い学力が身に付く人はたくさんいますが、それらの人は「学習の仕方」を工夫し、自分なりの「学習の仕方」を身に付けていると私には思えます。

（２）「学習の仕方」がよくわからない人に私がお勧めしたいのは、私が考えた「学習の 3 段階理論」です。これは、学習を「理解」、「定着」、「応用」の 3 つの段階（ステップ）に分け、それぞれに必要なことを「理論」・考え方として、30 年以上かけてまとめ上げたものです。「学習の仕方」がよくわからない人は、開倫塾でお示ししている「学習の 3 段階理論」を一度ていねいに学び、少しずつでもよいですから確実に行うことです。

Ｑ：「学習時間が長いこと」とは何ですか。

Ａ：（１）一度学習したら、そのすべての内容がうんなるほどと「理解」でき、その「理解」した内容をスミからスミまで確実に身に付ける・「定着」させることができ、テストで合格点が取れ、また、社会で用いることができる。このように、ものごとを完全に習得できるかといえば、それまでに学習した内容を完全に身に付けた場合にはその可能性が高いといえます。

（２）ただし、ものごとを完全に習得するにはかなり長い時間がかかりますので、学習時間を長くする工夫が求められます。学習時間を長くすることができるのは大切な能力です。

（３）TV やゲーム、ケータイやスマホに長時間熱中することは、学習時間を大幅に減らし、学習を妨げる・阻害（そがい）するものと私は考えます。ものごとには「限度」というものがあります。学習の妨げになるまで熱中することは「限度」を越えていますので、適当に切り上げることが大事です。

（４）現代社会で一番求められるのは、「自分自身を律し、コントロールしながら行動する能力」です。これを「自律的に行動する能力」といいます。自分自身を律する・コントロールすることができるのは極めて大切な能力です。楽しいからといってゲームを際限なく行っている人は、「自律的に行動する能力」についてよく考えてくださいね。

Ｑ：最後にお聞きします。「読書」や「新聞」は学力と関係があるのですか。

Ａ：学力の高い人は、質の高い「読書」を継続的に行って「思慮深さ」を身に付けています。「新聞」を毎日、丹念に読んで「自分で考える力、批判的思考能力」を身に付けています。読書の秋です。学力を高くしたいと希望する人は、質の高い「読書」をして「思慮深さ」を身に付けてください。また、10 月には新聞週間、11 月には NIE（ Newspaper In Education、新聞を教育へ）週間があります。新聞を毎日、一面からなめるように読んで自分で考える力、批判的思考能力を身に付けてくださいね。

私は足利市立山辺小学校の 4 年生の時に担任の岡典子先生から「小学生も新聞を毎日よく読むように」と教えられて以来、新聞を毎日読むようになりました。小学生の皆様も、新聞を毎日読んで世の中で何が起こっているのかを知ってくださいね。

以上